

# 地方発アジア向け小口コールドチェーンを活用した 日本の農水産品の輸出拡大の取り組み 「国際クール宅急便について」 ～国際クール宅急便によるブリ輸送について～

**国際クール宅急便**

**INTERNATIONAL COOL TA-Q-BIN**  
OVERSEAS CHILLED & FROZEN PARCEL DELIVERY SERVICE



# はじめに. ヤマトグループバリュー・ネットワーキング構想

＜当社の戦略コンセプト：「バリュー・ネットワーキング構想」とは＞  
「物流を単なるモノを運ぶ手段（コスト）から、付加価値を創造するプラットフォーム」へ

重点キーワード

1. 「止めない物流」
2. 「クラウド型のネットワーク」
3. 世界初「一貫保冷・国際小口輸送」ネットワーク
4. 送り手、受け手が共有できる「物流の見える化」
5. 「デマンド・チェーン視点」のイノベーション

沖縄を活用した高付加価値物流サービスの創造

1. 止めない物流  
⇒アジア各国をシームレスに繋ぐ物流プラットフォームの構築  
「**沖縄物流ハブ**」の本格稼働
3. 世界初「一貫保冷・国際小口輸送」ネットワーク  
⇒沖縄ハブ活用による「**国際クール宅急便**」のスタート

マクロ視点



「宅急便」を日本のインフラからアジアのインフラへ



「沖縄」を軸にした国際インフラの構築  
農水産品輸出モデル・モノ作り支援

日本の生産者・海外の消費者に対して新たな付加価値の提供を行う  
(デマンドチェーン視点による新たなサービスの構築)

成長戦略との呼応

ミクロ視点

1. 宅急便ネットワークの海外展開について

2. 沖縄国際物流ハブについて（ANA沖縄ハブ・サザンゲートのご紹介）

3. 日本とアジアを結ぶ 国際クール宅急便

4. 日本の農水品輸出拡大のための当社の戦略

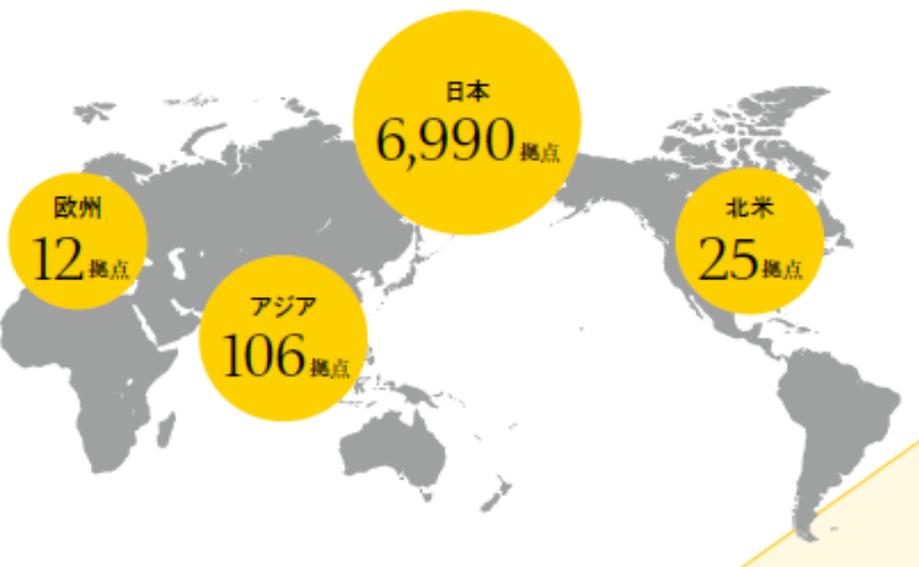
5. 地方行政との連携による産品輸出強化策

# 1. ヤマトグループの基本情報

## ■ 会社概要 (As of March 31, 2016)

Company Name	Yamato Holdings Co., Ltd.
Headquarters	16-10 Ginza 2-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-8125
Established	November 29, 1919
Capital	127 Billion Yen ≒ 1,058 Million US\$ (Rate:1US\$=120)
# of Employees	197,056

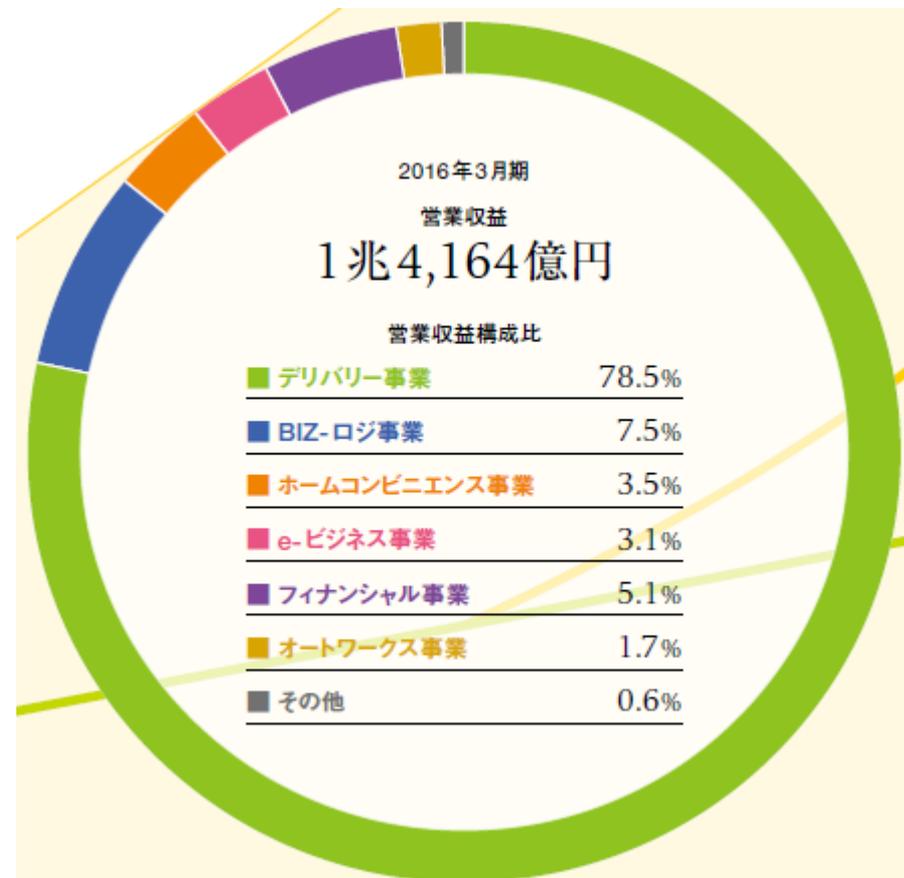
## ■ 事業展開地域



★ 2015年度の取扱宅配便個数は **17億個**



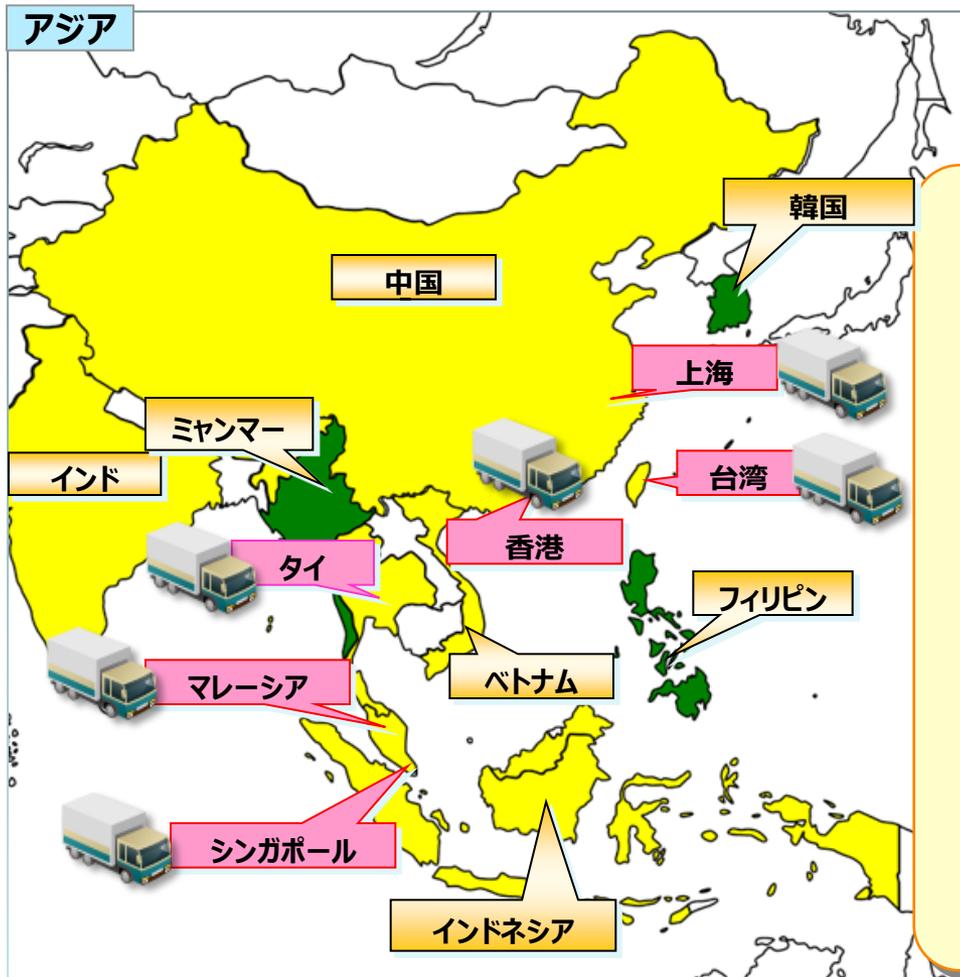
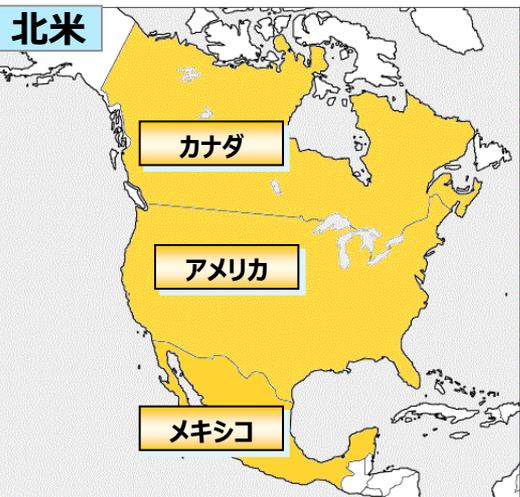
## ■ 事業ごとの営業収益比率



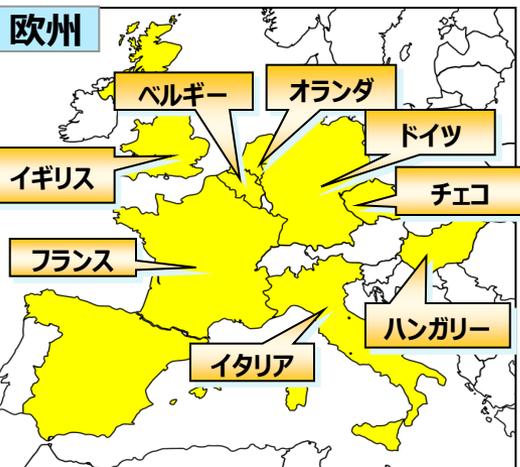
★ 一日**474万個**を取扱い

## 2. ヤマトグループの海外ネットワークについて

ヤマトグループの海外現地法人は**23**カ国で業務を展開  
「宅急便」事業については海外**6**カ国にて展開！



- 宅急便事業の開始状況  
2000年10月  
台湾
- 2010年1月  
上海、シンガポール
- 2011年2月  
香港
- 2011年9月  
マレーシア
- 2017年1月  
タイ



宅急便展開エリア（ロジスティクス含む）

現地法人展開国・エリア

駐在員事務所設置国

# 3. 宅急便展開各国における宅急便サービス

## ◆海外宅急便事業の基本サービス：日本品質にこだわる

### 顧客接点での対応力にこだわる

- ◆社員化・制服
- ◆多機能
- ◆グループ制

### 速やかな情報開示にこだわる

- ◆外出先アップロード
- ◆簡単な検索システム

### スピードとダメージの最小化にこだわる

- ◆ボックスパレット輸送
- ◆特にクール宅急便は
  - ・保冷機能付き車両
  - ・クール用ロールボックスパレット
  - ・クールバッグを完備



Track & Trace TA-Q-BIN 1800-2255-888

Please enter the order number and then click the [Track] button.

Order Number	Date and Time	Status	
1 2819033667	2810033667	2010/07/21 15:42	Delivered
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

Track Clear

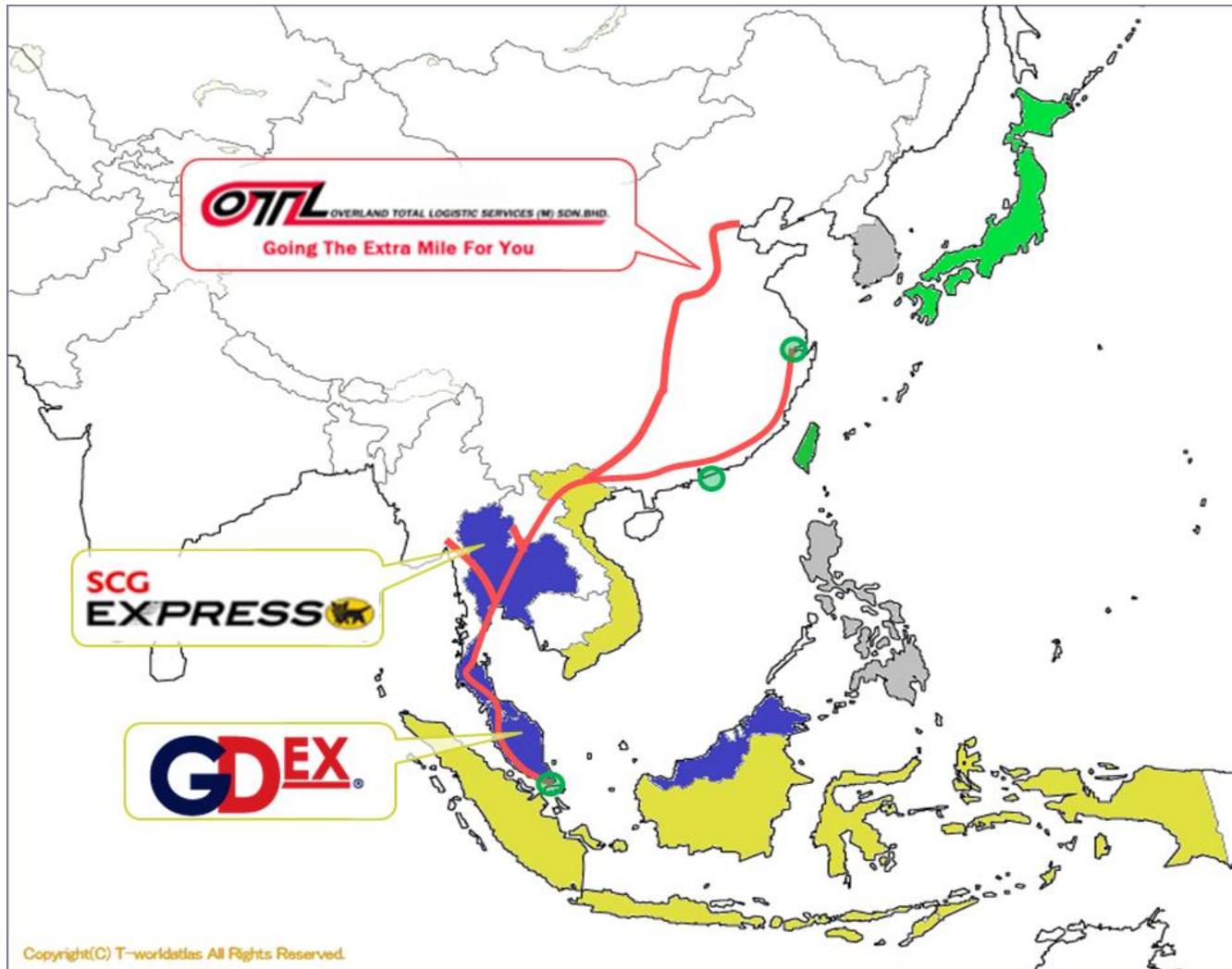
Item 1	Date and Time	Branch Name	Branch Code
Most Recent Package Status	Delivered		
Order Number	2819033667		
Schedule delivery date and time	2010/07/21 15:18		
TA-Q-BIN Tracking Number	178001820894		

Status	Date and Time	Branch Name	Branch Code
Delivered	2010/07/21 15:42	Paair Panjang	201102
Delivering	2010/07/21 13:53	Paair Panjang	201102
Shipping	2010/07/20 18:47	Distribution Sales	201201



## 4. ヤマトグループの海外ネットワークーネットワークの拡大

現地のローカルパートナーとのアライアンスでアジアを中心にネットワークを拡大しており、これによってアジアにおける事業を加速していく。



- Announced: January 23, 2016
- 資本・業務提携
- マレーシアの宅配会社



- Announced: August 25, 2016
- タイにおける宅配事業のJV設立
- 2017年1月より営業開始



- Announced: August 31, 2016
- ヤマトが買収
- クロスボーダー幹線輸送
- 2016年12月末に株式取得完了予定

1. 宅急便ネットワークの海外展開について

2. 沖縄国際物流ハブについて（ANA沖縄ハブ・サザンゲートのご紹介）

3. 日本とアジアを結ぶ 国際クール宅急便

4. 日本の農水品輸出拡大のための当社の戦略

5. 販路拡大、地方行政との連携による産品輸出強化策



## なぜ、沖縄なのか？

# 20億人の巨大マーケット

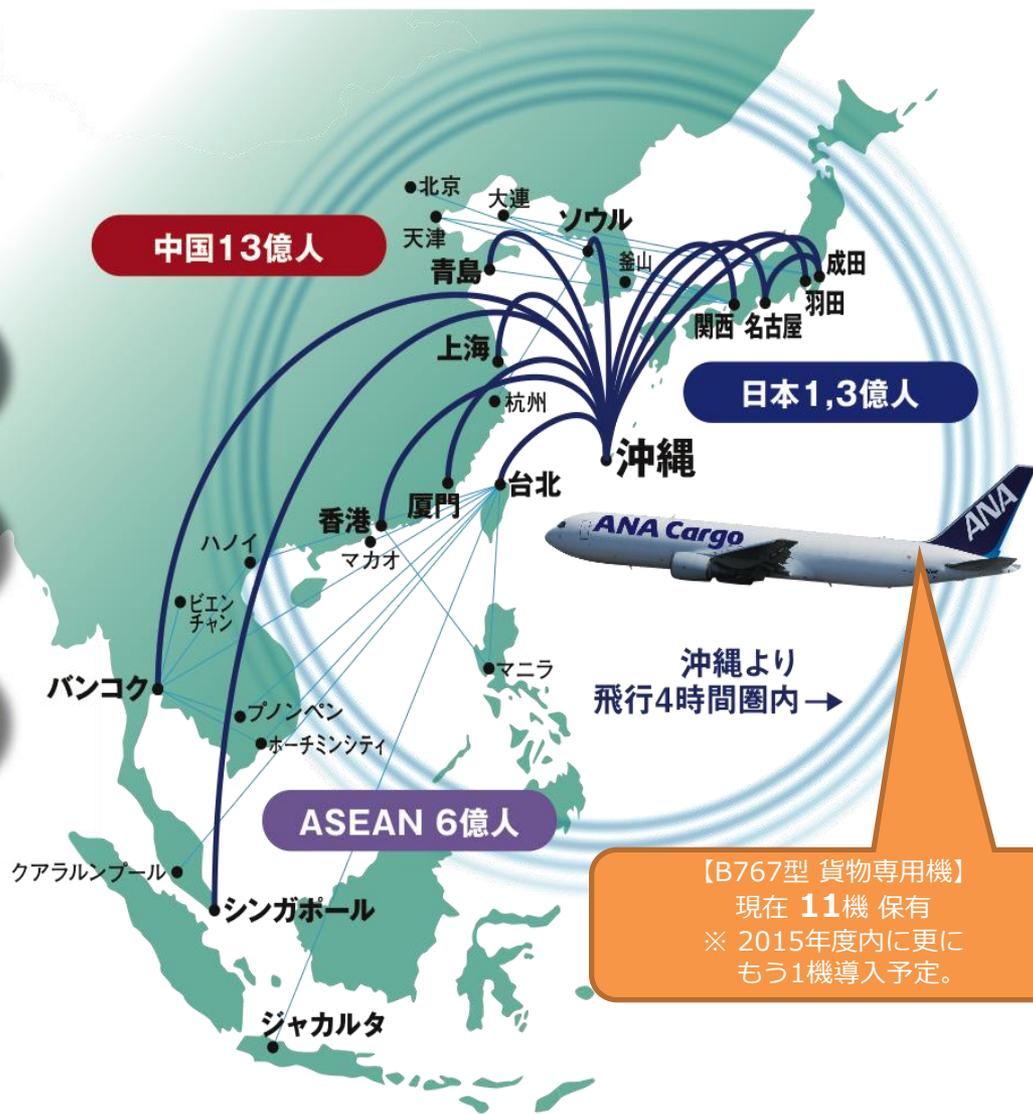
その中心に位置するのが沖縄県

① 地理的優位性

② 24時間運用の高機能空港

③ 整備が進む 物流インフラ

# 21世紀 空の「万国津梁」へ





## ANA 沖縄貨物ハブ

- 官民一体となった施設整備 (27,700m<sup>2</sup>の建屋)
- 総事業費 78億円 (県融資14億円)
- 第三セクター設立 (県・那覇市・民間)

沖縄貨物ハブ  
27,700m<sup>2</sup>



# 8. 沖縄国際物流ハブ機能～施設②～

Point 1. 上屋の目の前が駐機スポット！



上屋敷地面積 27,700㎡

国際エリア面積 19,381㎡  
 国内エリア面積 4,857㎡  
 事務所棟総面積 6,732㎡  
 延床面積 32,135㎡

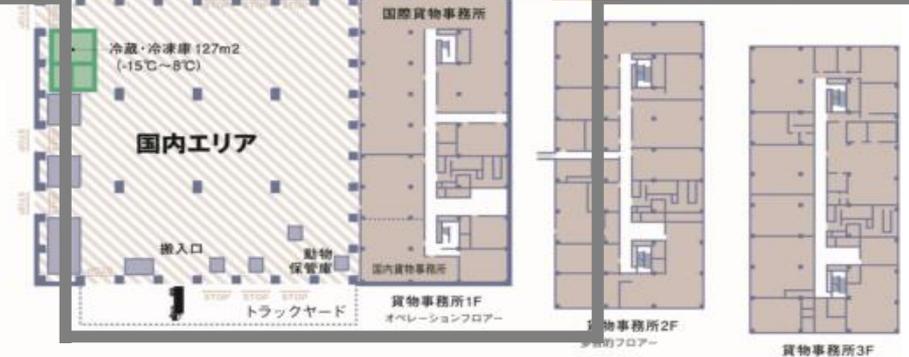
Point 2. ヤマトの仕分エリア ANAの上屋内に！

約5,000㎡  
 LCC旅客  
 ターミナル  
 peach  
 Vanilla Air



Point 3. 税関検査エリア 深夜も検査対応！

上屋敷地面積 27,700㎡  
 延床面積 32,135㎡



## 9. 沖縄国際物流ハブの機能強化 ～那覇空港物流拠点化～



2015年11月 運用開始 (約26,000㎡)

4号棟(サザンゲート)

整備が進む、那覇空港近郊  
沖縄国際ロジスティクスセンター

2012年9月 完成 (約3,000㎡)

# 10. サザンゲート施設概要

## 国際物流拠点産業集積地域 沖縄グローバルロジスティクスセンター



### ■ 施設概要

延べ面積	26,590㎡ (倉庫15,257㎡、事務所1,067㎡)
構造・階数	鉄筋コンクリート造5階建て
有効天井高さ	倉庫：4.7～5.7m (梁下)、事務所 (1～5階)：3.0m
積載荷重	1～2階：20,000N/㎡、3～5階：15,000N/㎡、R階：5,400N/㎡
着車バース	1階：40フィート (7台)、2階：10t車両、3・4・5階：4t車両対応
ドックレバラー	1階：4基、2・3階：1基、4・5階：4基、通過荷重6t
照度	倉庫：300lx、事務所500lx、エントランス300lx
搬送設備	貨物用EV (2基) 積載荷重3,500kg
駐車台数	置場：36台、屋上61台、計：97台

1階床面積		
倉庫	3,121㎡	945坪
事務所	155㎡	46坪
その他	2,007㎡	608坪
計	5,283㎡	1,600坪

2階床面積		
倉庫	3,334㎡	1,010坪
事務所	228㎡	69坪
その他	1,751㎡	530坪
計	5,313㎡	1,610坪

3階床面積		
倉庫	3,334㎡	1,010坪
事務所	228㎡	69坪
その他	1,632㎡	494坪
計	5,194㎡	1,573坪

4階床面積		
倉庫	2,735㎡	828坪
事務所	228㎡	69坪
その他	2,145㎡	650坪
計	5,108㎡	1,547坪

5階床面積		
倉庫	2,733㎡	828坪
事務所	228㎡	69坪
その他	2,145㎡	650坪
計	5,106㎡	1,547坪

有効倉庫面積	
15,257㎡	4,621坪

# 11. 沖縄国際物流ハブの今後の方向性

## 国策としての国際ハブ構想

(内閣府主催 農林水産業の輸出力強化WG 農水省発表資料より抜粋)

### 1. 背景

- ・那覇市の半径2,000km以内には台湾、上海、香港、北京、ソウルといったアジアの主要都市が存在＝人口20億人市場
- ・那覇空港は国内外のネットワークが効率よく構築されており、24時間365日体制のCIQも措置済み
- ・加えて、東京五輪開催直前の2020年3月の供用開始を目指し第2滑走路の建設

那覇市と各主要都市の位置関係



那覇市と各主要都市との位置関係

1000km圏内	台湾全域 (約2,300万人) 上海 (約2,400万人) 九州全域 (約1,320万人)
1500km圏内	ソウル (約1,040万人) マニラ (約166万人) 大阪 (約885万人)
2000km圏内	北京 (約2020万人) 東京 (約1350万人)
2500km圏内	ハノイ (約650万人) 札幌 (約190万人)

(括弧内は人口)

### 2. 那覇空港の活用方向

- ・国内各地の農産物・食品をまとめて輸出することにより、低コスト輸出を実現
- ・集荷された農産物を加工することにより、高付加価値輸出を実現
- ・宅配便を活用することにより、インバウンド効果で本場の日本食品の品質を知っている現地消費者を取り込み



24時間対応の荷さばき施設が滑走路に隣接

在庫機能を有する物流倉庫

### 3. 対応方向 (案)

- ・那覇空港のハブ機能をも高めるため、空港近隣にワールドチェーンを備えたストックヤードや加工施設が必要
- ⇒時間軸・実現性等を踏まえ、国際物流拠点産業集積地域の老朽化した棟をリノベーションし、冷蔵・冷凍倉庫やセントラルキッチン等を備えた輸出拠点を構築
- ⇒空港近辺に流通・加工の環境を整えることで、将来、沖縄に食品コンビナートを創設し、機内食や介護食、惣菜・弁当の世界の宅配基地を構築してはどうか



1. 宅急便ネットワークの海外展開について

2. 沖縄国際物流ハブについて

3. 日本とアジアを結ぶ 国際クール宅急便

4. 日本の農水品輸出拡大のための当社の戦略

5. 販路拡大、地方行政との連携による産品輸出強化策

日本・海外の宅急便ネットワークを、沖縄国際物流ハブでつなげることで、Door to Doorの国際間保冷一貫輸送サービス「国際クール宅急便」を開発  
⇒日本サービス大賞（国土交通大臣賞）を受賞

01 日本

02

03 香港



クール宅急便対応トラック



温度管理コンテナ



Frozen Type 急凍類



Chilled Type 冷蔵類



- ◆ 地方からでも1個からでも冷蔵・冷凍が可能、また、最短翌日に配送します。
- ◆ 厳密な温度管理のもと配達し、商品の品質を保証。

# 13. 沖縄国際物流ハブを活用した商品開発～国際クール宅急便②～

1. 名称・ロゴ



2. 販売開始日

2013年10月28日（月）より

3. 取り扱い温度帯

冷凍：10度以下、冷蔵：-15度以下の2温度帯(国内のクール宅急便と同様)

4. 仕向け国（発送先）

香港・台湾・シンガポール・マレーシア・タイ

(免税) (円)

5. 料金

サイズ	縦・横・高さの合計 (cm)	国際宅急便 運賃	クール 付加料金	合計
60	60cm以内 2kgまで	2,050	+4,000	6,050
80	80cm以内 5kgまで	3,450	+8,000	11,450
100	100cm以内 10kgまで	6,450	+12,000	18,450
120	120cm以内 15kgまで	10,950	+16,000	26,950

6. 対象地域及びリードタイム

発送地	お届け先地域	発送締め切りのタイミング	お届け予定日時
関東・大阪府・沖縄県（※）	香港 台湾 シンガポール マレーシア タイ	終日集荷	翌日14時以降 （※）
北海道・東北・北信越・中部・関西 （大阪府除く）・中国・四国・九州 （沖縄除く）（※）		AM集荷・AMお客様持込	

※一部地域を除きます。曜日・天候・通関・検疫などの事由により翌日お届けできない場合があります。

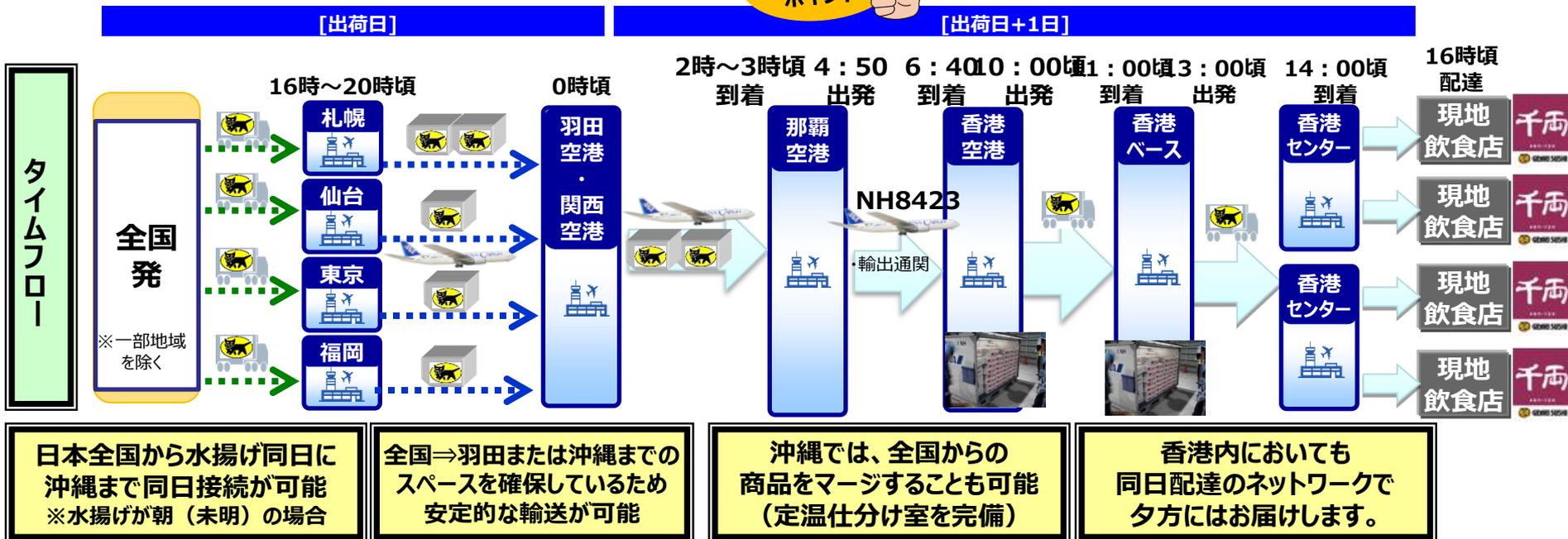
※台湾は営業所引取りの場合は翌日PM、配達の場合は+1日となります。

※マレーシアの配達地域は、クアラルンプール、プトラジャヤ、ペナン、セランゴールになります。

産地から高品質な生鮮品の調達かつダイレクトの店舗同時配送によって、  
香港有力な飲食チェーングループMaxim's様との協業が実現。

◆ 全国どこでも出荷かつ香港では店舗同時配送

評価  
ポイント



◆ 産地から高品質な生鮮品提案

評価  
ポイント



築地・大田などの市場だけでなく、産地から直送することで、  
水揚げ～配達までのトータルリードタイムを短くすることが可能。

# 15. 当社の国際間保冷一貫輸送へのこだわり（他社との違い）

当社は、集荷から海外でのラストワンマイルまですべて自社ネットワークで輸送。  
 高品質で一貫した保冷輸送を、地方から・1小口から、冷蔵・冷凍でも対応いたします！

項目	種別	ヤマト	他社
温度帯ごとの混載保冷サービスの有無		冷蔵・冷凍対応	冷蔵: Keep Cool 方式、冷凍: 無
保冷輸送方式		冷蔵・冷凍ともに、 航空保冷コンテナ対応 (保冷コンテナごと上屋から引き出し)	航空機搭載前後のみ上屋にて冷蔵庫保管 航空機積み付け時、搭載時には常温
最小ロット		1個口～	1回あたりの出荷が50kgOverが目安
大都市圏への集約(通関ベース)		無	有
温度帯(混載の場合)		冷蔵=0度～10度、冷凍=-15度以下	一定温度管理不可
一貫保冷輸送有無		有	無
産地からのリードタイム	貸切	最短N+1日	最短N+2日以降
	混載		N+3日以降
仕向け地		香港・台湾・シンガポール・マレーシア (FWDの場合は世界各国)	世界各国
運賃	小口	最終配送までの一括運賃 (国際クール宅急便の場合)	無
	FWD	有(積み上げ方式)	有(積み上げ方式)



1. 宅急便ネットワークの海外展開について

2. 沖縄国際物流ハブについて（ANA沖縄ハブ・サザンゲートのご紹介）

3. 日本とアジアを結ぶ 国際クール宅急便

4. 日本の農水品輸出拡大のための当社の戦略

5. 販路拡大、地方行政との連携による産品輸出強化策

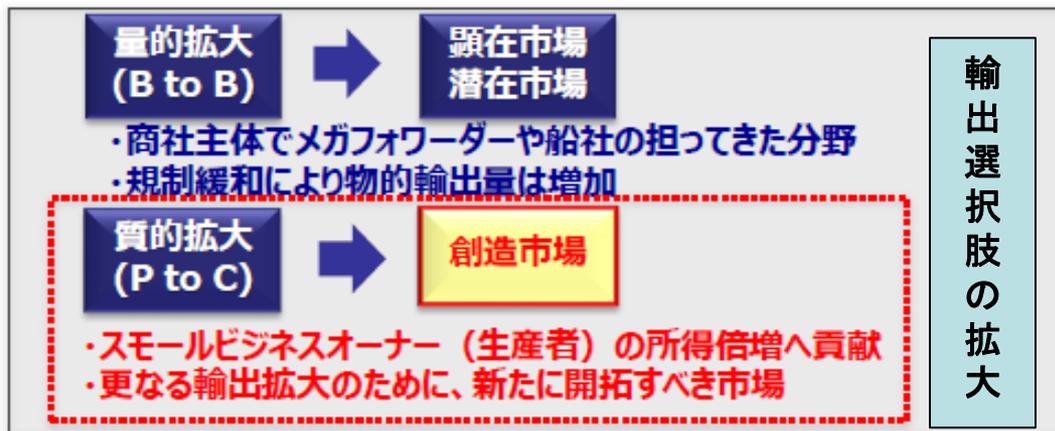
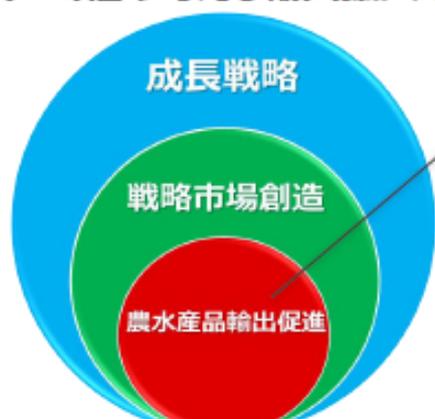
# 16. 日本の農水産品の輸出拡大のために

## (1) 我が国農業の状況整理



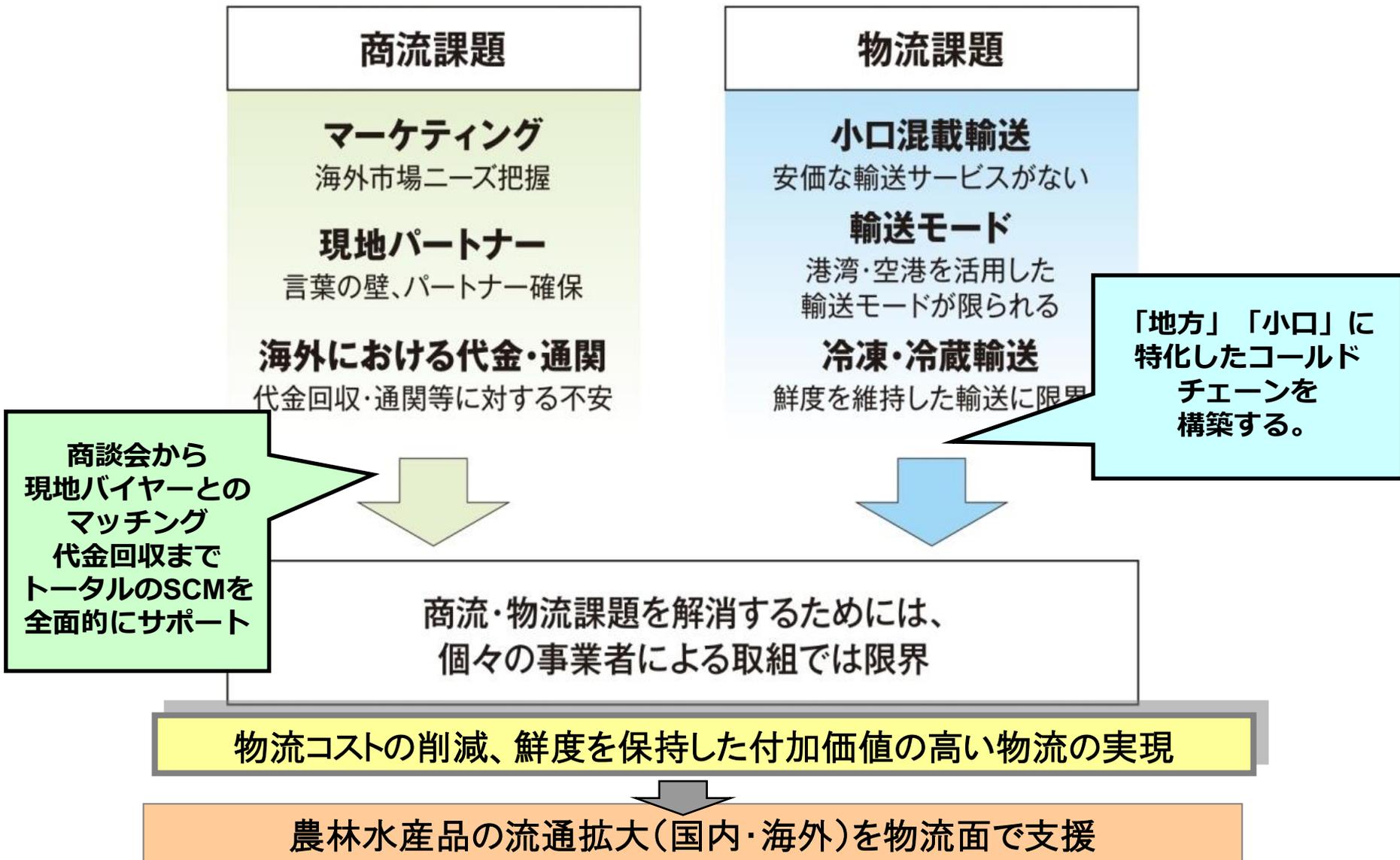
TPPの最大のメリットは、多層的な商流が生まれ流動化が促進する、個としての生産者には大きなチャンス。官民共同でのインフラ構築が求められ、国際クール宅急便はそのFirst runner的な存在

## (2) 当社の考える輸出拡大のあり方

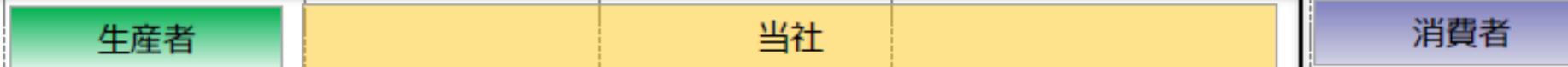
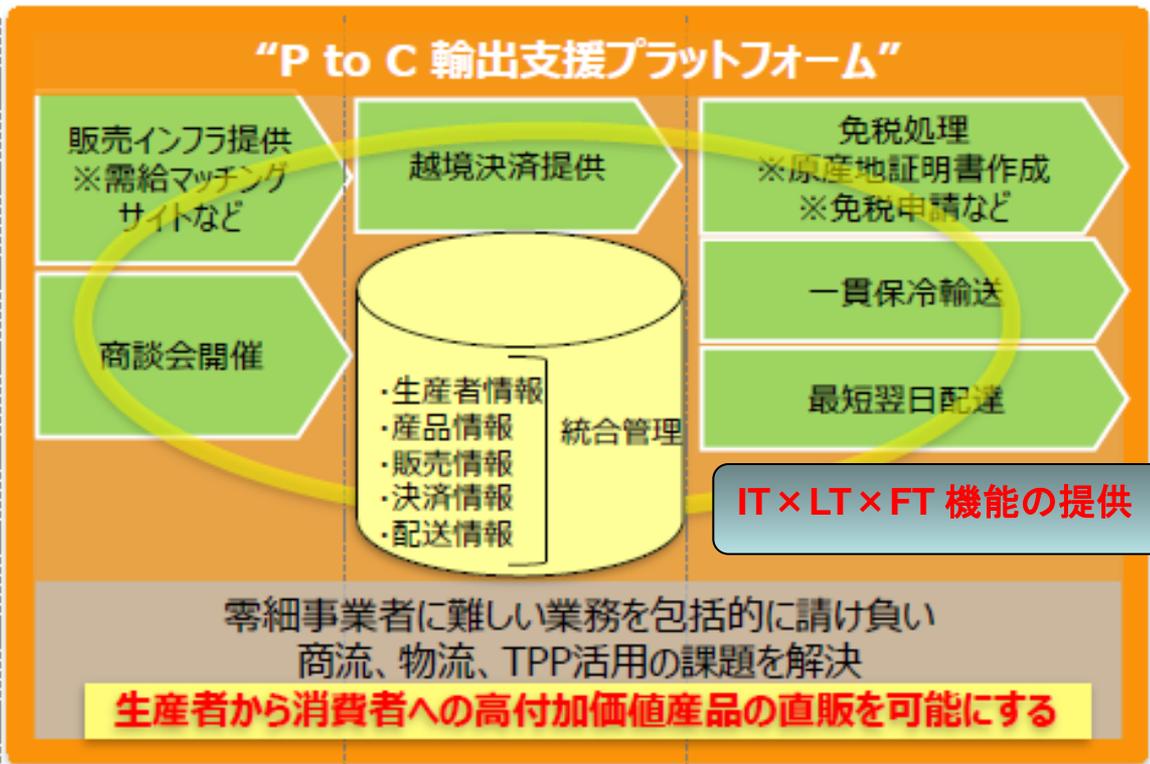


# 17. 輸出に意欲のある生産者・中小事業者の悩み

輸出を促進するためには、「物流」と「商流」の高度化が必要！！



# 18. 農水産品輸出拡大のためのキーワード



当社の優位性（①顧客基盤②タッチポイント）を活かすことで、  
 全国の零細事業者に対して遍く輸出支援プラットフォームの提供が可能  
 ⇒日本の農産物輸出拡大に貢献

1. 宅急便ネットワークの海外展開について

2. 沖縄国際物流ハブについて（ANA沖縄ハブ・サザンゲートのご紹介）

3. 日本とアジアを結ぶ 国際クール宅急便

4. 日本の農水品輸出拡大のための当社の戦略

5. 地方行政との連携による産品輸出強化策

# 19. 地方行政との連携による輸出拡大に向けた取り組みについて

## 「県」単位で連携協定を締結し、各県ごとの最適な物流・商流の構築！

地方自治体との連携



# 20. 連携協定県の主な産品について

## ヤマトグループ連携協定県の主な一次産品

	水産品	畜産品	果物類
青森県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帆立</li> <li>・ウニ</li> <li>・ヒラメ</li> <li>・マグロ</li> <li>・貝類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あおもり短角牛</li> <li>・青森シャモロック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんご</li> <li>・メロン</li> <li>・イチゴ</li> </ul>
秋田県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハタハタ</li> <li>・鯛</li> <li>・アジ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比内地鶏</li> <li>・秋田牛</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんご</li> <li>・さくらんぼ</li> <li>・桃</li> </ul>
三重県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢エビ</li> <li>・あわび</li> <li>・牡蠣</li> <li>・ブリ</li> <li>・鯛</li> <li>・ハマチ</li> <li>・マグロ</li> <li>・あおさ・昆布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松阪牛</li> <li>・伊賀牛</li> <li>・松坂豚</li> <li>・熊野地鶏</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柑橘類</li> </ul>
愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養殖(ミカン)ブリ</li> <li>・養殖鯛</li> <li>・養殖ハマチ</li> <li>・養殖サーモン</li> <li>・養殖マグロ</li> <li>・縞鯨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊予牛</li> <li>・地鶏(媛っ子地鶏など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柑橘類</li> <li>・イチゴ</li> <li>・キウイフルーツ</li> </ul>
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養殖ブリ</li> <li>・養殖・天然鯛</li> <li>・養殖ハマチ</li> <li>・ウニ</li> <li>・養殖マグロ</li> <li>・養殖車エビ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本赤牛</li> <li>・豚(SPF肉など)</li> <li>・地鶏(天草大王など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柑橘類全般</li> <li>・イチゴ</li> </ul>
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャビア</li> <li>・カンパチ</li> <li>・アジ</li> <li>・かつお</li> <li>・本サバ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎牛</li> <li>・地鶏</li> <li>・豚(各地域ごと)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンゴー</li> <li>・イチゴ</li> <li>・金柑</li> <li>・日向夏</li> <li>・柑橘類全般</li> </ul>

- ・この他にも、加工品全般あり
- <例>
- ・酒類(シードル・日本酒・焼酎・ワイン)
  - ☆青森：シードル・日本酒
  - ☆秋田：日本酒
  - ☆三重：日本酒
  - ☆愛媛：日本酒・ワイン
  - ☆熊本：焼酎(麦)・ワイン
  - ☆宮崎：焼酎(芋・麦)

他、スイーツなど多数あり。

### 香港主要顧客



# 21. プロジェクトG : 事例紹介「青森県 A! Premium」

青森県は、農林水産品の販路拡大を目的とするプラットフォーム「A! Premium」をスタート！



利用登録・事業内容  
青森県 港湾空港課 港湾振興グループ  
TEL.017-734-9676  
A!Premium 担当者

サービス詳細・運送契約・販路拡大支援  
ヤマト運輸株 青森主要支店 青森物流システム支店  
TEL.017-739-8780  
A!Premium 担当者

HOME | A!Premiumとは | 国内サービス | 海外サービス | 販路拡大 | 利用申込 | Q&A

輸送サービス「A!Premium」プレミアム 4月27日スタート！

お知らせ 新着情報 News	2015.04.07	▶ 4月27日(月)「A!Premium」サービス開始!(リリース資料)
	2015.04.07	▶ 「A!Premium」に関するセミナー・説明会・商談会等の開催情報を随時掲載いたします。
	2015.04.07	▶ 「A!Premium」特設ホームページをオープンしました。

▶ 過去のお知らせ・新着情報はこちら

## 【青森】

2015年4月から始動した、青森県の農林水産品を香港などアジア圏へ最短で翌日の配送を実現する輸送サービス「A! Premium」により、新たなビジネスが生まれつつあります。  
香港の高級日本食レストランチェーン(Maximグループ)は、2月に国際クール宅急便(冷蔵)を使用して仕入れた青森県産の活ほたて・生うになどの鮮度、おいしさに驚き、6月から青森フェアを開催。6月第1週から活ホタテ、第4週からひらめ・生うにのフェアを開催し、通常に比べ2割程度高い販売価格にもかかわらず現地の消費者より大変好評をいただいています。



# 【参考資料】 1 : ヤマトグループ海外資本提携一覧

アジアを海外事業の重点エリアとしM&Aやアライアンスによりネットワーク展開し、  
有力なパートナーと組むことでスピードをあげて事業を拡大しています



BSIグループジャパン（英国規格協会）と連携し、保冷宅配サービスの国際規格を策定  
日本のクール品質を世界各国に普及、クール市場活性化に貢献



PAS※規格  
(公開仕様書)

bsi.

※Publicly Available Specifications 規格策定・認証機関

- 日本の宅配業界が長年培ってきたノウハウ・運用基準に基づき規格化
- 生活利便性ととともに業界全体の信頼性を向上  
日本のクールジャパン戦略に資する

# YAMATO NATURAL AIRCARGO

ヤマト  
ナチュラル  
エアカーゴ



	航空保冷 コンテナ	キープクール サービス
温度管理 (品質)	◎	△
物流 コスト	△	△
物量の 制限	△	○



## ヤマトの特殊梱包輸送

- ◎  
定温輸送により  
商品ロス率20%減
- ◎  
キープクールに比べ  
コスト12.5%削減 (他社比)
- 柔軟性あり (パレット単位)

【参考資料】 3-2 : 「ヤマトナチュラルエアカーゴ」について

保冷材を用いたパレット梱包 (特許取得)



商品をパレットの上に乗せ最上部に保冷材を設置ブルーの断熱材とエアパッキンを6面に巻く

ダメージ防止の角当材を付けラッピング・バンドして終了

お客様の評価

- ・商品のロス率改善 (他社比) : およそ23% ⇒ 1%に改善
- ・コスト削減率 (他社比) : およそ12.5%削減
- ・販売数の増加 (前年比) : およそ190%増加



【参考資料】 3-3 : 「ヤマトナチュラルエアカーゴ」について

①コスト

## 輸送コストを削減

専用梱包により、ドライアイスや保冷コンテナが不要。  
航空運賃の低減を可能にします。



②品質

## 品質劣化率の改善

温度変化の少ない輸送方法で商品の品質劣化を防ぎます。  
ロス率を改善することで、販売増につながります。

③ECO

## 環境に優しい定温梱包

ドライアイスでなく氷を使うため環境に優しい梱包です。

### サービスの効果

- ・商品のロス率改善 (他社比)  
約 23% ⇒ 約 3%に改善
- ・コスト削減率 (他社比)  
約 12.5%削減
- ・販売数の増加 (前年比)  
約 190%増加

(価格競争力が高まったとによる)



▲商品の野菜はダメージなく到着

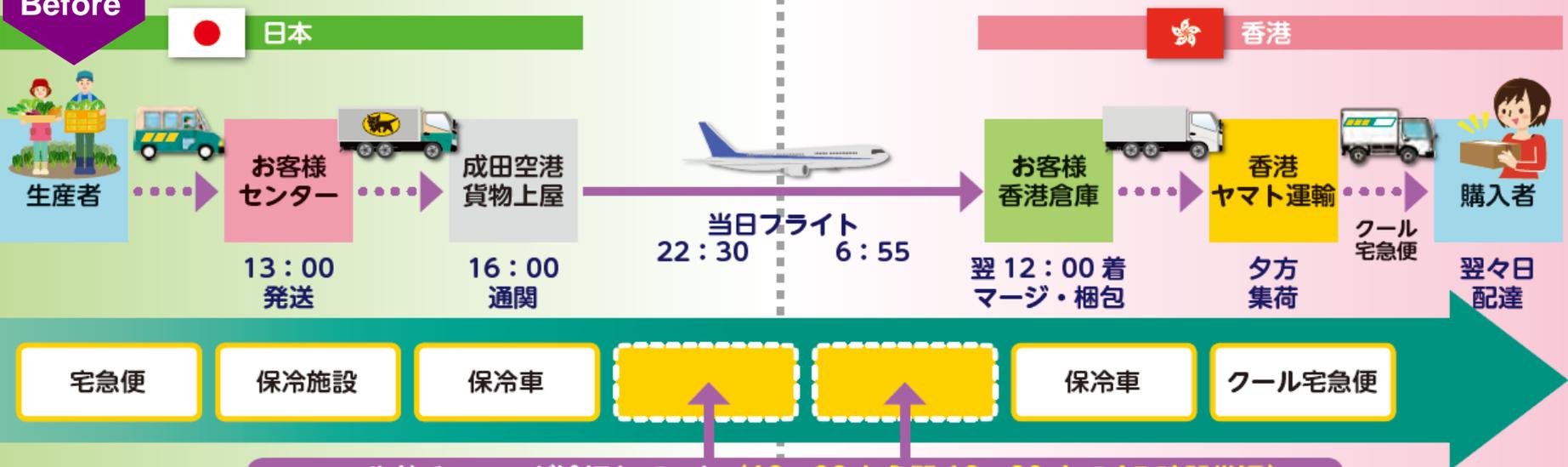
### お客様から喜びの声

私たちの視点になかった、保冷剤を入れた常温での輸送提案をいただき、梱包を含めたさまざまな点にご対応くださったことに感謝しています。品質面では、空港到着後に温度が急上昇することが大きな懸念でしたが、御社のご対応で温度の上昇を防ぐことができ、特に青果物の品質が大幅に向上しました。加えて、コストも大幅に削減できました。弊社一同感謝しております。

【参考資料】 3-4 : 「ヤマトナチュラルエアカーゴ」について

香港のエンドユーザー様へ日本の野菜・果物・日配品を輸出・配送している事業者様  
従来、キープクールサービスで運んでいたが、コストが高く温度も安定せず、ダメージが多かった。

Before



コールドチェーンが途切れていた (19:00 から翌 10:00 まで 15 時間常温)



羽田 CG の保冷エリアで運用・保冷梱包することで、ワンストップでコールドチェーンを維持。平均温度 15℃

After

最短リードタイムを維持しながらコスト削減と品質アップを実現